



攻めのシステム投資を

リネア いちかわ だいすけ
代表取締役社長 市川 大介氏

リネア（本社：東京・品川区、資本金100万円、従業員19人）は、主に地域金融機関向けにシステム開発、ITコンサルティング、オーダーメードのパッケージソフトを開発する。年商は1億3000万円。



「お客様目線で最適なシステムを開発し、お客様の業務改善をきめ細かく支援する」がモットー。同社の強みは、人工知能（AI）を使ったパターン認識得意とすること。遺伝子工学の専門家などが開発に参画し、アンチマネロンシステムでもAIを使ったソリューションを開発した。現在、シンジケートローン統合管理システム「Presto（プレスト）」に注力。プライマリーマーケットの取引だけでなく、セカンダリーマーケットでの売買も管理する。外国通貨の案件も対応可能。

取引金融機関はりそな銀と三菱東京UFJ銀。金融機関には「先進的な技術に関心を持ち、積極的に『攻め』のシステム投資に取り組むのも大切では」と語る。

